

東京都環境科学研究所手数料条例施行規則（平成十一年東京都規則第百三十一号）新旧対照表（抄）

| 改正案 | 現行 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------|----------|--|--|---|----------|--|--|---|---|-----|--|--|---|-----|--|--|
| <p>(試験の依頼手続)</p> <p>第一条 東京都環境科学研究所手数料条例（平成十一年東京都条例第四十三号。以下「条例」という。）第二条各号に掲げる試験を依頼しようとする者は、次の表の上欄に掲げる試験の区分に応じ、それぞれ、同表の中欄に掲げる書類を東京都環境科学研究所長（以下「所長」という。）に提出し、同表の下欄に掲げる書類による承諾を得なければならない。</p> <table border="1" data-bbox="280 766 1131 869"> <tr> <td>一</td> <td>(現行のとおり)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>二</td> <td>(現行のとおり)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 所長は、次の各号のいずれかに掲げる場合には、前項の規定による依頼に応じないことができる。</p> <p>一及び二 (現行のとおり)</p> <p>(添付書類等)</p> <p>第二条 自動車排出ガス試験又は性能試験を依頼しようとする者は、前条第一項の表の中欄に掲げる書類（以下「依頼書」という。）に次に掲げる書類を添付しなければ</p> | 一 | (現行のとおり) | | | 二 | (現行のとおり) | | | <p>(試験等の依頼手続)</p> <p>第一条 東京都環境科学研究所手数料条例（平成十一年東京都条例第四十三号。以下「条例」という。）第二条第一号又は第二号の試験を依頼しようとする者は、次の表の上欄に掲げる試験の区分に応じ、それぞれ、同表の中欄に掲げる書類を東京都環境科学研究所長（以下「所長」という。）に提出し、同表の下欄に掲げる書類による承諾を得なければならない。</p> <table border="1" data-bbox="1232 766 2072 869"> <tr> <td>一</td> <td>(略)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>二</td> <td>(略)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 条例第二条第三号の試験結果証明書の交付を依頼しようとする者は、自動車排出ガス試験結果証明書交付依頼書（別記第五号様式。以下「交付依頼書」という。）を所長に提出しなければならない。</p> <p>3 所長は、次の各号のいずれかに掲げる場合には、第一項の依頼に応じないことができる。</p> <p>一及び二 (略)</p> <p>(添付書類等)</p> <p>第二条 自動車排出ガス試験又は性能試験を依頼しようとする者は、前条第一項の表の中欄に掲げる書類（以下「依頼書」という。）に次に掲げる書類を添付しなければ</p> | 一 | (略) | | | 二 | (略) | | |
| 一 | (現行のとおり) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二 | (現行のとおり) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一 | (略) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二 | (略) | | | | | | | | | | | | | | | | |

ならない。

一 (現行のとおり)

二 性能試験依頼書については、試験を受けようとする装置等の説明資料

2 (現行のとおり)

(試験結果証明書等の交付)

第三条 所長は、自動車排出ガス試験を行ったときは次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に掲げる書類を交付するものとする。

一 自動車排出ガス試験の結果が道路運送車両の保安基準(昭和二十六年運輸省令第六十七号)第三十一条の

二に規定する窒素酸化物排出基準及び粒子状物質排出基準に適合する場合 自動車排出ガス試験結果証明書

(別記第五号様式)

二 前号に規定する基準に適合しない場合 自動車排出ガス試験結果通知書(別記第六号様式)

2 所長は、性能試験を行ったときは性能試験結果通知書(別記第七号様式)を交付するものとする。

(手数料の額)

第四条 条例第二条の東京都規則で定める手数料の額は、次のとおりとする。

一 自動車排出ガス試験 一件 七十万三千円

ならない。

一 (略)

二 性能試験依頼書については、試験を受けようとする装置等の説明資料及びその写し

2 (略)

(試験結果証明書等の交付)

第三条 所長は、自動車排出ガス試験については第一条第二項の依頼に基づき、次の各号の証明書を交付するものとする。

一 自動車排出ガス試験を行った自動車に係る自動車排出ガス試験結果証明書(別記第六号様式)

二 前号の自動車と車名、型式並びに構造及び装置が同一であつて原動機その他の変更が同一である自動車(九台までを限度とする。)に係る自動車排出ガス試験結果証明書(別記第七号様式)

2 所長は、性能試験については試験結果通知書(別記第八号様式)を交付するものとする。

(手数料の額)

第四条 条例第二条の東京都規則で定める手数料の額は、次のとおりとする。

一 自動車排出ガス試験 一件 四十三万円

{ 自動車 }

二 (現行のとおり)

(手数料の納付期)

第五条 条例第三条の規定により手数料を~~納付~~^{納付しようとする者}しなければ

~~ならない~~^{はよりその}期限は、納入通知書の納付期限とする。

(手数料の後納手続)

第六条 条例第三条ただし書の規定により手数料を後納しようとする者は、依頼書を提出する際に、後納申請書(別記第八号様式)を所長に提出し、後納承認書(別記第九号様式)による承認を得なければならない。

(手数料の減免基準)

第七条 条例第四条の規定により手数料を減額し、又は免除することができる場合の基準は、次の表の上欄に掲げる手数料に関し、それぞれ当該中欄に掲げるものについて、当該下欄に定めるとおりとする。

一 自動車排出ガス試験に係る手数料

(現行のとおり)

(現行のとおり)

二 (略)

三 条例第二条第三号の試験結果証明書の交付

一通 三千円

(手数料の納付期日)

第五条 条例第三条第二項の知事が指定する期日は、性能試験承諾書によつて通知するものとする。

(手数料の後納手続)

第六条 条例第三条第一項ただし書及び第二項ただし書の規定により手数料を後納しようとする者は、依頼書及び交付依頼書(以下「依頼書等」という。)を提出する際に、後納申請書(別記第九号様式)を所長に提出し、後納承認書(別記第十号様式)による承認を得なければならない。

(手数料の減免基準)

第七条 条例第四条の規定により手数料を減額し、又は免除することができる場合の基準は、次の表の上欄に掲げる手数料に関し、それぞれ当該中欄に掲げるものについて、当該下欄に定めるとおりとする。

一 自動車排出ガス試験及び条例第二条第三号の試験結果証明書の交付に係る手数料

(略)

(略)

| | | |
|------------|--------------|----------|
| 二 (現行のとおり) | (一) (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| | (二) (現行のとおり) | (現行のとおり) |

(手数料の減免手続)

第八条 条例第四条の規定により手数料の減額又は免除を受けようとする者は、依頼書を提出する際に、手数料減免申請書 (別記第十号様式)を所長に提出し、手数料減免承認書 (別記第十一号様式)による承認を得なければならない。

(手数料の還付基準)

第九条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、災害、自動車排出ガス計測装置の故障又は所の都合により依頼された試験ができなかったときとする。

(手数料の還付手続)

第十条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の還付を受けようとする者は、手数料還付申請書 (別記第十二号様式)を所長に提出しなければならない。

2 所長は、前項の申請があつたときは、その可否を決定

| | | |
|-------|---------|-----|
| 二 (略) | (一) (略) | (略) |
| | (二) (略) | (略) |

(手数料の減免手続)

第八条 条例第四条の規定により手数料の減額又は免除を受けようとする者は、依頼書等を提出する際に、手数料減免申請書 (別記第十一号様式)を所長に提出し、手数料減免承認書 (別記第十二号様式)による承認を得なければならない。

(手数料の還付基準)

第九条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、災害、自動車排出ガス計測装置の故障又は所の都合により依頼された試験等ができなかったときとする。

(手数料の還付手続)

第十条 条例第五条ただし書の規定により既納の手数料の還付を受けようとする者は、手数料還付申請書 (別記第十三号様式)を所長に提出しなければならない。

2 所長は、前項の申請があつたときは、その可否を決定

し、手数料還付等決定通知書（別記第十三号様式）による通知をしなければならない。

第十一条及び第十二条（現行のとおり）

別表（第四条関係）

一 大型自動車排出ガス計測に係る性能試験手数料

| 試験方法 | 基礎部分 | 計測部分 |
|-------------|----------|----------|
| 一（現行のとおり） | （現行のとおり） | （現行のとおり） |
| 二（現行のとおり） | | |
| 三 デイゼル十三モード | （現行のとおり） | 三十三万六千円 |
| 四（現行のとおり） | | （現行のとおり） |
| 五（現行のとおり） | | （現行のとおり） |
| 六（現行のとおり） | | （現行のとおり） |

し、手数料還付等決定通知書（別記第十四号様式）による通知をしなければならない。

第十一条及び第十二条（略）

別表（第四条関係）

一 大型自動車排出ガス計測に係る性能試験手数料

| 試験方法 | 基礎部分 | 計測部分 |
|-------------|------|-------|
| 一（略） | （略） | （略） |
| 二（略） | | |
| 三 デイゼル十三モード | （略） | 二十四万円 |
| 四（略） | | （略） |
| 五（略） | | |
| 六（略） | | |

| | | |
|-------------|----------|----------|
| 七 (現行のとおり) | | (現行のとおり) |
| 八 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 九 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 十 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 十一 スモークテスト | | 七千円 |
| 十二 過渡走行モード | | 十四万七千円 |
| 十三 再生性能確認試験 | 三十二万四千元 | 二十六万四千元 |

二 小型自動車排出ガス計測に係る性能試験手数料

| 試験方法 | 基礎部分 | 計測部分 |
|------|------|------|
|------|------|------|

| | | |
|------------|-----|-----|
| 七 (略) | | (略) |
| 八 (略) | (略) | (略) |
| 九 (略) | (略) | (略) |
| 十 (略) | (略) | (略) |
| 十一 スモークテスト | | 七千円 |

二 小型自動車排出ガス計測に係る性能試験手数料

| 試験方法 | 基礎部分 | 計測部分 |
|------|------|------|
|------|------|------|

| | | |
|------------------|----------|----------|
| 一 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 二 (現行のとおり) | | |
| 三 ディーゼル十三 モード | | 二十三万二千円 |
| 四 ガソリン十三モ ード | | 十六万八千円 |
| 五 (現行のとおり) | | (現行のとおり) |
| 六 (現行のとおり) | | (現行のとおり) |
| 七 (現行のとおり) | | |
| 八 (現行のとおり) | | |
| 九 (現行のとおり) | | (現行のとおり) |

| | | |
|------------------|-----|--------|
| 一 (略) | (略) | (略) |
| 二 (略) | | |
| 三 ディーゼル十三 モード | | 十六万八千円 |
| 四 ガソリン十三モ ード | | |
| 五 (略) | | (略) |
| 六 (略) | | |
| 七 (略) | | (略) |
| 八 (略) | | |
| 九 (略) | | (略) |

| | | |
|-----------------------|----------|----------|
| 十 (現行のとおり) | | (現行のとおり) |
| 十一 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 十二 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 十三 (現行のとおり) | (現行のとおり) | (現行のとおり) |
| 十四 スモークテスト | | 六千円 |
| 十五 過渡走行モード | | 十二万三千元 |
| 十六 再生性能確認試験 (過渡走行モード) | 十二万二千元 | 十九万八千元 |
| 十七 再生性能確認試験 (ディーゼル) | | 十四万五千元 |

| | | |
|------------|-----|-----|
| 十 (略) | | (略) |
| 十一 (略) | (略) | (略) |
| 十二 (略) | (略) | (略) |
| 十三 (略) | (略) | (略) |
| 十四 スモークテスト | | 六千円 |

備考

一から三まで (略)

十・十五号一七)

備考

一から三まで (現行のとおり)

別記
第1号様式 (第1条関係)

自動車排出ガス試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名

[法人の場合は、その名称、事務所所在地及び代表者氏名]

電話

下記自動車について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験を依頼します。

記

| | | | |
|---------------------|-------|-----------------|-------|
| 自動車登録番号 | | 車台番号 | |
| 登録年月日/交付年月日 | 年 月 日 | 初度登録年月 | 年 月 日 |
| 有効期間の満了する日 | 年 月 日 | NOx・PM 低減装置名 | |
| 所有者の氏名又は名称 | | | |
| 所有者の住所 | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | | |
| 使用者の住所 | | | |
| 使用の本拠の位置/自動車の所在する位置 | | | |

※ 依頼者が、自動車の所有者と異なるときは、別に定める委任状を添付すること。

(日本工業規格A列4番)

別記

第1号様式 (第1条関係)

自動車排出ガス試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名

[法人の場合は、その名称、事務所所在地及び代表者氏名]

電話

下記自動車について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験を依頼します。

記

| | | | |
|---------------------|-------|----------|-------|
| 自動車登録番号 | | 車台番号 | |
| 登録年月日/交付年月日 | 年 月 日 | 初度登録年月 | 年 月 日 |
| 有効期間の満了する日 | 年 月 日 | NOx低減装置名 | |
| 所有者の氏名又は名称 | | | |
| 所有者の住所 | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | | |
| 使用者の住所 | | | |
| 使用の本拠の位置/自動車の所在する位置 | | | |

※ 依頼者が、自動車の所有者と異なるときは別に定める委任状を添付すること。

(日本工業規格A列4番)

自動車排出ガス試験承諾書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付で依頼のあった下記自動車に係る東京都環境科学
研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験の実施を承諾します。

記

| | | | |
|---------------------|-------|-----------------|-------|
| 自動車登録番号 | | 車台番号 | |
| 登録年月日/交付年月日 | 年 月 日 | 初度登録年月 | 年 月 日 |
| 有効期間の満了する日 | 年 月 日 | NOx・PM 低減装置名 | |
| 所有者の氏名又は名称 | | | |
| 所有者の住所 | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | | |
| 使用者の住所 | | | |
| 使用の本拠の位置/自動車の所在する位置 | | | |

自動車排出ガス試験承諾書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付で依頼のあった下記自動車に係る東京都環境科学
研究所手数料条例第2条第1号の自動車排出ガス試験の実施を承諾します。

記

| | | | |
|---------------------|-------|------------------------------|-------|
| 自動車登録番号 | | 車台番号 | |
| 登録年月日/交付年月日 | 年 月 日 | 初度登録年月 | 年 月 日 |
| 有効期間の満了する日 | 年 月 日 | NO _x ・PM 低減装置名 | |
| 所有者の氏名又は名称 | | | |
| 所有者の住所 | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | | |
| 使用者の住所 | | | |
| 使用の本拠の位置/自動車の所在する位置 | | | |
| 試験手数料 | | 証明書交付料 | 計 |

性能試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名

法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名

電話

下記装置について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を依頼します。

記

装置等名 トル

装置の概要

中

試験の内容

性能試験依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 住所

氏名

法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名

電話

下記装置について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を依頼します。

記

装置名

装置の概要

試験の内容

性能試験承諾書

番号
年月日

様

東京都環境科学研究所長



下記装置について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を承諾します。

なお、本試験の手数料は、_____円です。

記

| | |
|-------|-------|
| 装置等名 | 装置の概要 |
| 試験の内容 | |

性能試験承諾書

番号
年月日

様

東京都環境科学研究所長



下記装置について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第2号の性能に関する試験を承諾します。

なお、本試験の手数料は、_____円です。_____年 月 _____日まで納付してください。

記

| | |
|-------|-------|
| 装置名 | 装置の概要 |
| 試験の内容 | |

第5号様式（第3条関係）

番 号

自動車排出ガス試験結果証明書

様

年 月 日

東京都環境科学研究所長 印

自動車車名型式

自動車車台番号（又はシリアル番号）

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は、別紙のとおりです。

（日本工業規格A列4番）

第5号様式（第1条関係）

自動車排出ガス試験結果証明書交付依頼書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者 住所

氏名 ㊟

[法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名]

電話

下記自動車について、東京都環境科学研究所手数料条例第2条第3号の試験結果証明書の交付を依頼します。

記

| 番号 | 車両登録番号 | 車体形状 |
|----|--------|------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |

※ 申請者が、自動車の所有者と異なるときは別に定める委任状を添付すること。

（日本工業規格A列4番）

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車種別 _____ 型式 _____ 車台番号 _____

試験時の総走行キロ数 _____ km 車両総重量 _____ kg

試験自動車重量 _____ kg 等価慣性質量 _____ kg

原動機型式 _____ 最高出力 kW(PSt)/min⁻¹(rpm) サイクル _____ 気筒数 _____ 総排気量 L

燃料供給方式 _____ 噴射式 _____ キャブレター式 (固定) _____

過給機の有無 有 () 無 () 給気冷却器の有無 有 () 無 ()

変速機 自動 半自動 手動 前進 段 _____ 減速比 _____

使用燃料 _____ 駆動車輪の空気圧 kPa(kg/cm²) _____

○試験装置

シャントダイナモメータ _____ CVS装置 _____

排出ガス分析計 _____

アイドリング排出ガス試験 _____

走行排出ガス試験 _____

アイドリング排出ガス試験

| | | | |
|-------|----|-------|----|
| 冷却水温度 | °C | 潤滑油温度 | °C |
|-------|----|-------|----|

| ギア位置 | 原動機回転数 rpm | 吸気圧 -kPa | 測定値 (NDIR) | | | 濃度補正値 | |
|------|------------|----------|------------|----|-----------------|-------|----|
| | | | CO | HC | CO ₂ | CO | HC |
| N | | | | | | | |
| D | | | | | | | |

2 10又は10・15モード排出ガス試験

| | | | | |
|-------------|-----|-----------------|-------------|----|
| 試験室内乾球温度 | °C | 試験自動車暖機開始時刻 | 時 | 分 |
| 試験室内湿球温度 | °C | 試験自動車暖機終了時刻 | 時 | 分 |
| 相対湿度 | % | 冷却水温度 | °C | °C |
| 大気圧 | kPa | 潤滑油温度 | °C | °C |
| 10モード運転開始時刻 | 時 | シャントダイナモメータ負荷 | kPa(40km/h) | |
| | | NOx 濃度補正係数 (KH) | | |

| 排出ガス成分 | 希釈排出ガス濃度 | | 環境濃度 | | 味濃度 ? ppm × (1 - 1/DF) | 排出重量 |
|------------------------|----------|------|------|------|---------------------------|------|
| | A | B | B | B | | |
| CO (NDIR) | ppm | ppm | ppm | ppm | ppm | g/km |
| HC (FID) | ppmC | ppmC | ppmC | ppmC | ppmC | g/km |
| NOx (CLD) | ppm | ppm | ppm | ppm | ppm | g/km |
| CO ₂ (NDIR) | % | % | % | % | % | g/km |

○備考

正距 負荷回転速度 rpm 点火遅延 _____ ATDC BTDC

| | | | | | | | |
|----------|------|------|-------|-------|--------|--------------------|----------|
| 一酸化炭素濃度計 | 三元触媒 | 酸化触媒 | E G R | エアポンプ | リードバルブ | O ₂ センサ | その他の減少装置 |
| 製造者名 | | | | | | | |

(日本工業規格A列4番)

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表 (10又は10・15モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車型式
 車名 _____ 型式 _____
 原動機型式 _____ 最高出力 _____ kWh/min⁻¹(rpm)
 ナイクル _____ 燃料系 _____
 試験時の総走行キロ数 _____ km 変速機 自動 手動 前進 後進
 車両重量 _____ kg 加速比 _____ (空速) _____ m/sec² (速度) _____ (°C)
 車両総重量 _____ kg 換気室のV₀空気圧 (標準時) _____ kPa(kg/cm²)
 試験自動車重量 _____ kg 換気室のV₁空気圧 (標準時) _____ kPa(kg/cm²)
 等価慣性モーメント _____ kg 高圧空気圧 (標準時) _____ kPa(kg/cm²)

○試験装置
 ショックイオモーター (DC/DY) _____ 型
 送風機 (風速比例型) _____ 型

排出ガス及び粒子状物質測定装置
 排出ガス分析計 _____ 型
 CVS装置 (CFV) _____ 型 (採取量) _____ m³/min
 希釈トンネル _____ 型 精密天秤 _____ 型

○フィルターソーク記録
 試験前ソーク時間 時間 (日 時 分 ~ 日 時 分)
 試験後ソーク時間 時間 (日 時 分 ~ 日 時 分)
 採取室内温度 最大値 _____ °C ~ 最小値 _____ °C 採取室内湿度 最大値 _____ % ~ 最小値 _____ %

○試験成績
 運転時刻 開始 時 分 ~ 終了 時 分 試験室内大気圧 _____ kPa
 試験室内乾燥温度 開始前 _____ °C ~ 終了後 _____ °C 試験室内相対湿度 _____ %
 試験室内湿球温度 開始前 _____ °C ~ 終了後 _____ °C NO_x 濃度補正係数 (KH) _____
 希釈率 (DF) _____ 希釈排出ガス量 (V_{mix}) _____ L/kg

排出ガス

| 排出ガス成分 | 希釈排出ガス濃度 A | 希釈空気濃度 B | 正味濃度 $A \cdot B \times (1 - 1/DF)$ | 排出量 |
|------------------------|---------------|-------------|---------------------------------------|------|
| CO (NDIR) | ppm | ppm | ppm | g/km |
| HC (HFID) | ppmC | ppmC | ppmC | g/km |
| NO _x (CLD) | ppm | ppm | ppm | g/km |
| CO ₂ (NDIR) | % | % | % | g/km |

粒子状物質

PMの捕集効率 (%) _____
 PMの捕集質量に対する補正
 適用フィルタの質量変化 _____ μg 必要最小捕集質量に対する割合 _____ %

| 希釈排出ガス | | | 希釈空気 | | | 正味濃度 |
|-------------------------|--------------------------|--|-------------------------|--------------------------|--|-------------------------------|
| 捕集質量 P _{mp} | サンプル流量 V _p | 濃度 A = P _{mp} / V _p | 捕集質量 P _{mb} | サンプル流量 V _b | 濃度 B = P _{mb} / V _b | $A \cdot B \times (1 - 1/DF)$ |
| μg | L | μg/L | μg | L | μg/L | μg/L |
| | | | | | | 排出量 g/km |

○備考 正味 無色高回転濃度 _____ min⁻¹ 噴射時期 _____ BTBC

| 一酸化炭素等 発散防止装置 | 種別 (型名) | 三元触媒 () | 臨北触媒 () | EGR () | その他の減少装置 () |
|------------------|------------|-------------|-------------|------------|-----------------|
| | 製作者名 | | | | |

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

| | | | |
|--------------------------------|-----------------|-----------------|------------------------|
| 試験年月日 | 天候 | 試験機関 | 東京都環境科学研究所 |
| ○自動車諸元 | | | |
| 型式 | 型式 | 車台番号 | |
| 試験時の走行キロ数 | km | 車両総重量 | |
| 試験自動車重量 | kg | 空価機体質量 | |
| 原動機型式 | 最高出力 PS/rpm | サイクル | 気筒数 総排気量 cc |
| 燃料供給方式 | 横射式(※型式) | キャブレター式 (個数) | (個) |
| 過給機の有無 | 有 (個) | 無 | 結露冷却機の有無 有 (個) 無 |
| 変速機 | 自動 半自動 手動 前進 後進 | 減速比 | |
| 使用燃料 | 軽油 重油 | 空気圧 | kg/cm ² |
| 試験装置 | シャシライナモーター | CVS装置 | |
| 排出ガス分析計 | | | |
| 走行排出ガス試験 | | | |
| 1. アイドリング排出ガス試験(ガソリン・LPG車に限る。) | | | |
| 冷却水温度 | ℃ | 潤滑油温度 | ℃ |
| キレ位置 rpm | 吸気圧 mmHg | 測定値(NDIR) | |
| N | | CO | HC |
| D | | CO ₂ | HC |
| | | 濃度補正係数 | |
| | | CO | HC |
| 2. 6モード排出ガス試験 | | | |
| 試験室内気体温度 | ℃ | 試験自動機始動時刻 | 時 分 |
| 試験室内湿度 | ℃ | 試験自動機停止時刻 | 時 分 |
| 冷却水温度 | ℃ | 冷却水温度 | ℃ |
| 吸気圧 | mmHg | 潤滑油温度 | ℃ |
| 運転モード | 原動機回転数 rpm | 吸気圧 mmHg | 排出濃度測定値 |
| | | | 濃み係数 |
| | | | 排出濃度 |
| | | | CO % |
| | | | HC ppm |
| | | | NO _x ppm |
| NO _x 濃度補正係数(KH) | | | 平均排出濃度 |
| ○備考 | | | |
| 正規 燃費測定装置 | ATDC | 点火時期 | BTDC/°rpm |
| 一酸化炭素防止装置 | 種別 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () |
| | | EGR () | エアホップ () |
| | | リードバルブ () | O ₂ センサ () |
| | 製作者名 | | その他の減少装置 () |

試験室内
試験室内
試験室内

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

試験年月日 _____ 天候 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車基本

車名(登録) _____ 型式 _____ 車台番号 _____
 試験時の総走行キロ数 _____ km 車両総重量 _____ kg
 試験自動車重量 _____ kg 等価慣性質量 _____ kg
 原動機型式 _____ 最高出力 PS/rpm サイクル 気筒数 _____ 総排気量 cc
 燃焼室形式 _____ 燃料噴射装置 _____ (型式) _____
 過給機の有無 有 () 無 _____ 給気冷却器の有無 有 () 無 _____
 使用燃料 _____

○試験装置

シャシダイナモメータ _____ CVS装置 _____
 排出ガス分析計 アイドリング排出ガス試験 _____
 走行排出ガス試験 _____

○排出ガス試験

試験室内乾球温度 _____ °C 試験開始時刻 _____ 時 _____ 分
 湿球温度 _____ °C 試験終了時刻 _____ 時 _____ 分
 相対湿度 _____ % 冷却水温度 _____ °C
 大気圧 _____ mmHg 潤滑油温度 _____ °C

試験室内
試験室内
試験室内

| 運転モード | 原動機回転数rpm | 原動機負荷率% | A 空気流量 g/h | F 燃料流量 g/h | 排出濃度測定値(ppm) | | | K 補正係数 | WF 重み係数 | 排出濃度(ppm) | | |
|-----------------------------|-----------|---------|------------------|------------------|--------------|----|-----------------|-----------|------------|-----------|----|-----------------|
| | | | | | CO | HC | NO _x | | | CO | HC | NO _x |
| 1 | アイドリング | | | | | | | | 0.355 | | | |
| 2 | 40% | 100 | | | | | | | 0.071 | | | |
| 3 | 40% | 25 | | | | | | | 0.059 | | | |
| 4 | 60% | 100 | | | | | | | 0.107 | | | |
| 5 | 60% | 25 | | | | | | | 0.122 | | | |
| 6 | 80% | 75 | | | | | | | 0.286 | | | |
| NO _x 温度補正係数 (KH) | | | | | | | | | 平均排出濃度 | | | |

○備考

正規 無負荷回転速度 _____ rpm 噴射時期 _____ ATDC
 BTDC
 一酸化炭素等 減化触媒 E G R その他の減少装置
 除去防止装置 製作者名 _____

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(13モード)

[G13の1]

試験年月日 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

| | | | |
|------------------|--------------------------|--------------|--------------------------------|
| 型式 | 原動機型式 | 最高出力 | kW(PS)/min ⁻¹ (rpm) |
| 車台番号 | 用途 | サイクル | 気筒数 |
| 試験時の総走行キロ数 | kg | 給油冷却機の有無 | 給油冷却機の有無 |
| 車両重量 | kg | 変速機(副変速機の有無) | 前進 除 |
| 車両総重量 | kg | 減速機の減速比 | |
| 駆動車輪のタイヤ空気圧(基準値) | kPa(kg/cm ²) | 使用燃料 | 密度 |
| (実測値) | kPa(kg/cm ²) | | 密度 |

○試験用機器

シャッター速度メータ(DC/DY-送風機) 型

排出ガス分析計 型

CVS装置(CFV) 型 (採取量 m³/min)

○最大トルク測定成績 (回転数は、試験 の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 時 分 試験室内大気圧 kPa

| 回転数 | 目標回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 制動トルク (N·m) | 測定最大制動トルク (N·m) | 給油側損失 (N·m) | 冷却液温度 (°C) |
|-----|----------------------------|----------------------------|-------------|-----------------|-------------|------------|
| 40% | | | | | | |
| 60% | | | | | | |
| 80% | | | | | | |

正規の最高回転数 min⁻¹ 点火時期 ° BTDC / min⁻¹

○G13モード運転状態における排出ガス試験成績

アイドリング測定

運転開始時刻 時 分 試験室内大気圧 kPa

冷却液温度 °C 潤滑油温度 °C

| 回転数 (min ⁻¹) | 測定値 | | | 濃度補正値 | |
|--------------------------|-----|------------------|-----------------|-------|------------------|
| | CO | H ₂ C | CO ₂ | CO | H ₂ C |
| | % | ppm | % | % | ppm |

○備考

| | | | | | | | | |
|-----------|--------|------|------|-----|-------|--------|---------------------|----------|
| 一酸化炭素防止装置 | 種類(型式) | 三元触媒 | 酸化触媒 | EGR | エアポンプ | リードバルブ | O ₂ センサー | その他の減少装置 |
| | 型番 | | | | | | | |

駆動車輪の
タイヤ空気圧

原動機

給油冷却機

測定項目

時分

MPa

°C ~ °C

最大値

平均値

°C

°C ~ °C

最大値

平均値

°C

% ~ %

最大値

平均値

%

| 運転 モード | 希釈排出ガス成分濃度 (A) | | | 希釈空気濃度 (B) | | | 正味濃度 (C) (1-1/時) | | | 希釈率 DF | 希釈排出 ガス量 Vmix (L/h) | 置み係数 WF | 排 出 量 | | | |
|-----------|----------------|--------------|--------------|-------------|------------|--------------|------------------|-------------|------------|-----------|------------------------------|------------|-------------|-------------|--------------|--------------|
| | CO (ppm) | HC (ppmC) | NOx (ppm) | CO (ppm) | CO2 (%) | HC (ppmC) | NOx (ppm) | CO (ppm) | CO2 (%) | | | | CO (g/h) | HC (g/h) | NOx (g/h) | CO2 (g/h) |
| 1 | | | | | | | | | | | 0.157 | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | 0.036 | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | 0.039 | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | 0.157 | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | 0.088 | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | 0.117 | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | 0.058 | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | 0.028 | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | 0.066 | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | 0.034 | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | 0.028 | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | 0.096 | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | 0.096 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 排出量の合計 | | | | | |

備考

(日本工業規格A列4番)

○仕事場の測定 (原動機)

| 運転 モード | 回転数 (rpm) | 負荷率 | 目標回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 測定回転回率 (%) | 目標騒音値 (dB) | 測定騒音値 (dB) | 目標騒音値 (dB) | 測定騒音値 (dB) | 騒音係数 WF | 仕事 (kW) |
|-----------|--------------|-----|-------------------------------|-------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------|------------|
| 1 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | 0.157 | |
| 2 | 40% | 40% | | | | | | | | 0.036 | |
| 3 | 40% | 60% | | | | | | | | 0.039 | |
| 4 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | 0.157 | |
| 5 | 60% | 20% | | | | | | | | 0.088 | |
| 6 | 60% | 40% | | | | | | | | 0.117 | |
| 7 | 80% | 40% | | | | | | | | 0.088 | |
| 8 | 80% | 60% | | | | | | | | 0.028 | |
| 9 | 60% | 60% | | | | | | | | 0.066 | |
| 10 | 60% | 80% | | | | | | | | 0.034 | |
| 11 | 60% | 95% | | | | | | | | 0.028 | |
| 12 | 40% | 20% | | | | | | | | 0.096 | |
| 13 | 40~20% | 全閉 | | | | | | | | 0.086 | |
| 仕事場の合計 | | | | | | | | | | | |

備考

排出ガス成分の平均排出量

CO等の平均排出量 = 排出ガス成分の排出量の合計

仕事場の合計

| 排出ガス成分 | CO | HC | NOx | CO ₂ |
|--------------|----|----|-----|-----------------|
| 平均排出量(g/kWh) | | | | |

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(13モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

| | | | |
|------------------|--------------------------|---------------|-------------------------------------|
| 車種 | 型式 | 原動機型式 | 最高出力 kW(PS)/min ⁻¹ (rpm) |
| 車台番号 | 用途 | サイクル数 | 気筒数 |
| 試験時の総走行キロ数 | km | 燃焼室形式 | 噴射ポンプ形式 |
| 車両重量 | kg | 送給機の有無 | 給気冷却器の有無 |
| 車両総重量 | kg | 変速機 (副変速機の有無) | 前進 段 |
| 駆動車輪タイヤ空気圧 (銘元値) | kPa(kg/cm ²) | 減速機の減速比 | |
| _____ (実測値) | kPa(kg/cm ²) | 使用燃料 | (密度) g/cm ³ (温度) °C |
| 駆動車輪のタイヤ空気圧 | | | cm ³ |

○試験用機器

| | |
|-------------------------|-----------------------------|
| シャーシダイナモメータ (DC/DY・送風機) | 型 |
| 排出ガス分析計 | 型 |
| CVS装置 (CFV) | 型 (採取量 m ³ /min) |
| 希釈トンネル装置 | 型 精密天秤 |

○最大軸トルク測定成績 (回転数は、試験機の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 _____ 時 _____ 分 試験室内大気圧 _____ kPa

| 回転機 回転数 | 目標回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 制動トルク (N・m) | 測定最大制動力 (N・m) | 総効率損失率 (%) | 冷却液温度 (°C) |
|------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------|------------------|---------------|---------------|
| 40% | | | | | | |
| 60% | | | | | | |
| 80% | | | | | | |
| 正規の無負荷回転速度 | min ⁻¹ | 噴射時期 | ° BTDC / min ⁻¹ | | | |

○備考

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|----------|----------|-----------|--------------|--|--|--|
| 一酸化炭素発生防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | E G R () | その他の減少装置 () | | | |
| 製作者名 | | | | | | | | |

CO, HC 測定値

測定開始時刻 _____ 時 _____ 分 _____ 秒
 測定室内大気圧 _____ kPa
 測定室内温度 _____ °C (開始前) / _____ °C (終了後)
 測定室内湿度 _____ % (開始前) / _____ % (終了後)
 測定室内CO濃度 _____ ppm (開始前) / _____ ppm (終了後)
 測定室内HC濃度 _____ ppm (開始前) / _____ ppm (終了後)

| 運転 モード | 希釈排出ガス成分濃度 (A) | | | | 希釈空気濃度 (B) | | | | 正味濃度 (C) (1-D/F) | | | | 希釈率 DF | 希釈排出 ガス量 Vmix (L/h) | 項目係数 WF | 排 出 量 | | |
|-----------|----------------|--------------|--------------------------|------------------------|-------------|--------------|--------------------------|------------------------|------------------|--------------|--------------------------|------------------------|-----------|------------------------------|------------|-------------|-------------|--------------------------|
| | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | | | | CO (g/h) | HC (g/h) | NO _x (g/h) |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | 0.205 | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | 0.037 | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | 0.027 | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | 0.205 | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | 0.029 | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | 0.064 | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | 0.041 | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | 0.032 | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | 0.077 | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | 0.055 | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | 0.049 | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | 0.037 | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | 0.142 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 排出量の合計 | | | |

備考

(日本工業規格A列4電)

OPMの粉体吐出量測定

試験室内大気圧 _____ 分
 試験室内湿度 _____ %
 試験室内温度 _____ °C
 試験室内湿度 _____ %
 試験室内温度 _____ °C
 試験室内湿度 _____ %
 試験室内温度 _____ °C
 試験室内湿度 _____ %

PM排出効率 (7)
 PM排出効率に対する補正
 修正用フィルタの質量変化
 必要量の補正値に占める割合

| 運転モード | C V S 流量 Vmix (L/h) | 希釈排出ガス 流量 MVP (L/モ-ド) | 希 釈 比 DR | 塵分係数 WF | 希釈排出ガスサンプル 流量の範囲に係る計算値 MVP TVp×WF | 変 動 係 数 A |
|-------|---------------------------|--------------------------------|-------------|------------|--|--------------|
| 1 | | | | 0.205 | | |
| 2 | | | | 0.037 | | |
| 3 | | | | 0.027 | | |
| 4 | | | | 0.205 | | |
| 5 | | | | 0.029 | | |
| 6 | | | | 0.064 | | |
| 7 | | | | 0.041 | | |
| 8 | | | | 0.032 | | |
| 9 | | | | 0.077 | | |
| 10 | | | | 0.055 | | |
| 11 | | | | 0.049 | | |
| 12 | | | | 0.037 | | |
| 13 | | | | 0.142 | | |

備考

その11

(D13の4)

1.3モード全体のCVS流量 (TVm) L/分

1.3モード全体の燃料排出ガスサンプル流量 (TVp) L/分

PMに依る森林化の1.3モード全体における平均値 (I/DR)

各モード別の乗数係数 (A (1)) の範囲 (B) x 0.95 (B) x 1.05

0.1モード全体の乗数係数 (B)

 ~

試験開始時刻 時 分 秒

試験終了時刻 日 時 分

試験室温度 °C

試験室湿度 %

試験室圧力 kPa

試験室酸素濃度 %

0.1モード全体の乗数係数 (B)

| | | | | |
|---------|--------|--------|--------------------|------|
| PM 調整質量 | PM 調整度 | PM 調整度 | 正味濃度 | 総排出量 |
| μg/L | μg/L | μg/L | A - (B × (1-I/DR)) | g/h |
| μg/L | L/分 | L/分 | | |
| μg/L | L/分 | L/分 | | |

備考
O 仕様の測定 及 乗数係数

| 運転モード | 回転数 (%) | 燃料供給率 (%) | 目録回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 目録燃料供給率 (%) | 測定燃料供給率 (%) | 測定燃料供給率 (N・m) | 目録トルク (N・m) | 測定トルク (N・m) | 燃料供給率 (kV) |
|-------|---------|-----------|----------------------------|----------------------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|------------|
| 1 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | 0.205 |
| 2 | 40% | 20% | | | | | | | | 0.037 |
| 3 | 40% | 40% | | | | | | | | 0.037 |
| 4 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | 0.205 |
| 5 | 60% | 20% | | | | | | | | 0.029 |
| 6 | 60% | 40% | | | | | | | | 0.064 |
| 7 | 80% | 40% | | | | | | | | 0.041 |
| 8 | 80% | 60% | | | | | | | | 0.032 |
| 9 | 60% | 60% | | | | | | | | 0.077 |
| 10 | 60% | 80% | | | | | | | | 0.056 |
| 11 | 60% | 95% | | | | | | | | 0.049 |
| 12 | 80% | 80% | | | | | | | | 0.037 |
| 13 | 60% | 5% | | | | | | | | 0.142 |

排出ガス成分の平均値
CO等の平均排出量 = $\frac{\text{排出ガス成分の総排出量}}{\text{総排出量}}$

| | | | | | |
|---------------|----|----|-----|-----------------|----|
| 排出ガス成分 | CO | HC | NOx | CO ₂ | PM |
| 平均排出量 (g/kWh) | | | | | |

(日本工業規格A列4番)

第6号様式（第3条関係）

| | | |
|---|---|--------|
| 番 年 | 月 | 号 日 |
| 自動車排出ガス試験結果通知書 | | |
| 様 | | |
| 東京都環境科学研究所長 印 | | |
| 年 月 日付けで依頼のあった下記自動車の排出ガス試験の結果は、下記のとおりです。 | | |
| 記 | | |
| 1 自動車車名型式 | | |
| 2 自動車車台番号（又はシリアル番号） | | |
| 3 試験結果 | | |
| 別紙のとおり | | |
| なお、この自動車は、道路運送車両の保安基準第31条の2に規定する 窒素酸化物排出基準 粒子状物質排出基準 に適合していません。 | | |

（日本工業規格A列4番）

第6号様式（第3条関係）

| | |
|---|---|
| 番 | 号 |
| 自動車排出ガス試験結果証明書 | |
| 様 | |
| 年 月 日 | |
| 東京都環境科学研究所長 印 | |
| 自動車車名型式 | |
| 自動車車台番号（又はシリアル番号） | |
| 標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別紙のとおりです。 | |

（日本工業規格A列4番）

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

| | |
|---|-------------------------------------|
| 型式 | 原台番号 |
| 試験時の総走行キロ数 km | 車両総重量 kg |
| 試験自動車重量 kg | 等価慣性質量 kg |
| 原動機型式 最高出力 kW(PS)/min ⁻¹ (rpm) | サイクル 気筒数 総排気量 L |
| 燃料供給方式 噴射式 | キャブレター式 (個数) 個 |
| 過給機の有無 有 (個) 無 | 給気冷却装置の有無 有 (個) 無 |
| 変速機 自動 半自動 手動 前進 段 | 減速比 _____ |
| 使用燃料 | 駆動車輪タイヤ空気圧 kPa(kg/cm ²) |

○試験装置

シャングダイナモメータ CVS試験

排出ガス分析計 アイドリング排出ガス試験
走行排出ガス試験

1 アイドリング排出ガス試験

| | | | | |
|-------|-------------|----------|-----------------------------|-------|
| 冷却水温度 | 潤滑油温度 | | | |
| 位置 | 原動機回転速度 rpm | 吸気圧 -kPa | 測定値(NDIR) | 温度補正値 |
| N | | | CO HC CO ₂ CO HC | |
| D | | | | |

2 10又は10・15モード排出ガス試験

| | |
|-------------|----------------------------|
| 試験室内乾球温度 | 試験自動車暖機開始時刻 |
| 試験室内湿球温度 | 試験自動車暖機終了時刻 |
| 相対湿度 | 冷却水温度 |
| 大気圧 | 潤滑油温度 |
| 10モード運転開始時刻 | シャングダイナモメータ負荷 |
| | NO _x 温度補正係数(KH) |

| 排出ガス成分 | 希釈排出ガス濃度 A | 環境濃度 B | 正味濃度 A-[B×(1-1/D)] | 排出重量 |
|------------------------|------------|--------|--------------------|------|
| CO (NDIR) | ppm | ppm | ppm | g/ka |
| HC (FID) | ppmC | ppmC | ppmC | g/ka |
| NO _x (CLD) | ppm | ppm | ppm | g/ka |
| CO ₂ (NDIR) | % | % | % | g/ka |

○備考

正規 無負荷回転速度 rpm 点火時期 ATDC

| | | | | | | | | |
|--------------|---------|----------|----------|-----------|-----------|------------|------------------------|--------------|
| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | E G R () | エアポンプ () | リードバルブ () | O ₂ センサ () | その他の減少装置 () |
| 製作者名 | | | | | | | | |

自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)

試験年月日 _____ 天候 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

| | | |
|--------------------|------------------|-------------------------------|
| 車名 | 型式 | 車台番号 |
| 試験時の総走行キロ数 km | | 車両総重量 |
| 試験自動車重量 kg | | 等価慣性質量 |
| 原動機型式 最高出力 PS/rpm | サイクル 気筒数 総排気量 cc | キャブレター式 (個数) 個 |
| 燃料供給方式 噴射式 (※型式) | | 給気冷却装置の有無 有 (個) 無 |
| 過給機の有無 有 (個) 無 | | 変速機 自動 半自動 手動 前進 段 |
| 変速機 自動 半自動 手動 前進 段 | | 使用燃料 |
| 使用燃料 | | 駆動車輪タイヤ空気圧 kg/cm ² |

○試験装置

シャングダイナモメータ CVS試験

排出ガス分析計 アイドリング排出ガス試験
走行排出ガス試験

1 アイドリング排出ガス試験(ガソリン・LPG車に限る。)

| | | | | |
|-------|-------------|----------|-----------------------------|-------|
| 冷却水温度 | 潤滑油温度 | | | |
| 位置 | 原動機回転速度 rpm | 吸気圧 -kPa | 測定値(NDIR) | 温度補正値 |
| N | | | CO HC CO ₂ CO HC | |
| D | | | | |

2 10又は10・15モード排出ガス試験

| | |
|-------------|----------------------------|
| 試験室内乾球温度 | 試験自動車暖機開始時刻 |
| 試験室内湿球温度 | 試験自動車暖機終了時刻 |
| 相対湿度 | 冷却水温度 |
| 大気圧 | 潤滑油温度 |
| 10モード運転開始時刻 | シャングダイナモメータ負荷 |
| 燃料消費量 | NO _x 温度補正係数(KH) |

| 排出ガス成分 | 希釈排出ガス濃度 A | 環境濃度 B | 正味濃度 A-[B×(1-1/D)] | 排出重量 |
|------------------------|------------|--------|--------------------|------|
| CO (NDIR) | ppm | ppm | ppm | g/ka |
| HC (FID) | ppmC | ppmC | ppmC | g/ka |
| NO _x (FID) | ppm | ppm | ppm | g/ka |
| CO ₂ (NDIR) | % | % | % | g/ka |

○備考

正規 無負荷回転速度 rpm 点火時期 ATDC

| | | | | | | | | |
|--------------|---------|----------|----------|-----------|-----------|------------|------------------------|--------------|
| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | E G R () | エアポンプ () | リードバルブ () | O ₂ センサ () | その他の減少装置 () |
| 製作者名 | | | | | | | | |

※ディーゼル車に限る。

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(10又は10・15モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元
 車名 _____ 型式 _____ 原動機型式 _____ 最高出力 _____ kW(PS)/min⁻¹(rpm)
 車台番号 _____ サイクル _____ 空気圧 _____ kPa(kg/cm²)
 試験時の総走行キロ数 _____ kg _____ 変速機 _____ 自動 半自動 手動 前進 _____
 車両重量 _____ kg _____ 減速比 _____
 車両総重量 _____ kg _____ 使用燃料 _____ の (密度 _____ g/cm³ [温度 _____ °C])
 燃料供給方式 _____ 噴射式 (※型式) _____ kPa(kg/cm²)
 過給機の有無 _____ 有 (_____ 個) _____ 無 _____ kPa(kg/cm²)
 変速機 自動 半自動 手動 前進 _____ 段 _____ kPa(kg/cm²)
 使用燃料 _____ 自動車輪タイヤ空気圧 _____ kg/cm²

○試験装置
 ショックダイナモメータ (DC/DY) _____ 型
 流量機 (標準比例型) _____ 型

排出ガス及び粒子状物質測定機器
 排出ガス分析計 _____ 型 (標準型) _____ m³/min
 CVS装置 (CFV) _____ 型 構造天秤 _____ 型
 希釈トンネル _____ 型 構造天秤 _____ 型

○フィルタートラック記録
 試験前ソーク時間 _____ 時間 (日 _____ 時 _____ 分 ~ 日 _____ 時 _____ 分)
 試験後ソーク時間 _____ 時間 (日 _____ 時 _____ 分 ~ 日 _____ 時 _____ 分)
 試験室内湿度 最大値 _____ °C ~ 最小値 _____ °C 秤量室内湿度 最大値 _____ % ~ 最小値 _____ %

○試験成績
 運転時刻 開始 _____ 時 _____ 分 ~ 終了 _____ 時 _____ 分 試験室内大気圧 _____ kPa
 試験室内乾球温度 開始前 _____ °C ~ 終了後 _____ °C 試験室内相対湿度 _____ %
 試験室内湿度温度 開始前 _____ °C ~ 終了後 _____ °C N.O. 湿度補正係数 (KH) _____
 希釈率 (DF) _____ 希釈排出ガス量 (Vmix) _____ L/kg

排出ガス

| 排出ガス成分 | 希釈排出ガス濃度 A | 希釈空気濃度 B | 正味濃度 $A \cdot \left(\frac{B}{1-DP} \right)$ | 排出量 |
|------------------------|------------|----------|---|------|
| CO (NDIR) | ppm | ppm | ppm | g/km |
| HC (HFID) | ppmC | ppmC | ppmC | g/km |
| NO _x (CLD) | ppm | ppm | ppm | g/km |
| CO ₂ (NDIR) | % | % | % | g/km |

粒子状物質
 PMの捕集効率 (%) _____
 PMの捕集質量に対する補正
 補正用フィルタの質量変化 _____ μg 必要最小捕集質量に対する割合 _____ %

| 希釈排出ガス | | | | 希釈空気 | | | | 正味濃度 |
|--------|--------|------|--------------|------|--------|------|--------------|--------------------|
| 捕集質量 | サンプル流量 | 濃度 | A = PMp / Vp | 捕集質量 | サンプル流量 | 濃度 | B = PMb / Vb | A · (B / (1 - DP)) |
| μg | L | μg/L | | μg | L | μg/L | | g/L |
| | | | | | | | | 排出量 g/km |

○備考 正規 懸濁固形物 _____ mg/m³ 照射特性 _____ BTUC

| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | EGR () | その他の減少装置 () |
|--------------|---------|----------|----------|---------|--------------|
| 製作番号 | | | | | |

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

試験年月日 _____ 天候 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所 印 _____

○自動車諸元
 車名 _____ 型式 _____ 車台番号 _____
 試験時の総走行キロ数 _____ km 車両総重量 _____ kg
 試験自動車重量 _____ kg 等価慣性重量 _____ kg
 原動機型式 _____ 最高出力 _____ PS/1000 サイクル _____ 気筒 _____ 総排気量 _____ cc
 燃料供給方式 _____ 噴射式 (※型式) _____ キャブレター式 (個数) _____ 個
 過給機の有無 _____ 有 (_____ 個) _____ 無 _____ 給気冷却器の有無 _____ 有 (_____ 個) _____ 無 _____
 変速機 自動 半自動 手動 前進 _____ 段 減速比 _____
 使用燃料 _____ 自動車輪タイヤ空気圧 _____ kg/cm²

○試験装置
 ショックダイナモメータ _____ CVS装置 _____
 排出ガス分析計 _____ ファイリング排出ガス試験 _____
 走行排出ガス試験 _____

1. ファイリング排出ガス試験 (ガソリン・LPG車に限る.)
 冷却水温度 _____ °C 潤滑油温度 _____ °C

| ギヤ位置 | 原動機回転速度 rpm | 吸気圧 - mHg | 測定値 (NDIR) | | | 濃度補正值 | |
|------|-------------|-----------|------------|----|-----------------|-------|----|
| | | | CO | HC | CO ₂ | CO | HC |
| N | | | | | | | |
| D | | | | | | | |

2. 6モード排出ガス試験
 試験室内乾球温度 _____ °C ~ _____ °C 試験自動車暖気開始時刻 _____ 時 _____ 分
 " 湿度温度 _____ °C ~ _____ °C 試験自動車暖気終了時刻 _____ 時 _____ 分
 " 相対湿度 _____ % 冷却水温度 _____ °C ~ _____ °C
 " 大気圧 _____ mHg 潤滑油温度 _____ °C ~ _____ °C

| 運転モード | 原動機回転数 rpm | 吸気圧 - mHg | 排出濃度測定値 | | | | 重み係数 | 排出濃度 | | | |
|-------|------------|-----------|---------|-------------------|--------|---------------------|------|------|--------|---------------------|--|
| | | | CO % | CO ₂ % | HC ppm | NO _x ppm | | CO % | HC ppm | NO _x ppm | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

NO_x湿度補正係数 (KH) _____ 平均排出濃度 _____

○備考
 正規 無負荷回転速度 _____ rpm 点火時期 _____ BTUC/燃費

| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | EGR () | エアポンプ () | リードバルブ () | O ₂ センサー () | その他の減少装置 () |
|--------------|---------|----------|----------|---------|-----------|------------|-------------------------|--------------|
| 製作者名 | | | | | | | | |

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

試験年月日 天候 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

車名 型式 車台番号

試験時の総走行キロ数 km 車両総重量 kg

試験自動車重量 kg 等価慣性重量 kg

原動機型式 最高出力 PS/rpm サイクル 気筒数 総排気量 cc

燃料供給方式 噴射式(※型式) キャブレター式(図章) 閥

過給機の有無 有(個) 無 給気冷却機の有無 有(個) 無

変速機 自動 半自動 手動 前進 後進 減速比

使用燃料 駆動軸毎の空気量 ltr/cik

○試験装置

シャシダイナモータ CVS装置

排出ガス分析計 アイドリング排出ガス試験 走行排出ガス試験

1 アイドリング排出ガス試験(ガソリン・LPG車に限る。)

冷却水温度 °C 蒸溜油温度 °C

| モード | 原動機回転数 rpm | 吸気圧 mmHg | 測定値(NDIR) | | | 濃度補正係数 | |
|-----|------------|----------|-----------|----|-----------------|--------|----|
| | | | CO | HC | CO ₂ | CO | HC |
| N | | | | | | | |
| D | | | | | | | |

2 6モード排出ガス試験

試験室内乾燥温度 °C 試験自動車種機開始時刻 時 分

試験室内湿度温度 °C 試験自動車種機終了時刻 時 分

試験室内相対湿度 % 冷却水温度 °C

試験室内大気圧 mmHg 蒸溜油温度 °C

| 運転モード | 原動機回転数 rpm | 吸気圧 mmHg | 排出濃度測定値 | | | | 重み係数 | 排出濃度 | | |
|-------|------------|----------|---------|-------------------|--------|---------------------|------|------|--------|---------------------|
| | | | CO % | CO ₂ % | HC ppm | NO _x ppm | | CO % | HC ppm | NO _x ppm |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

NO_x濃度補正係数(KH) 平均排出濃度

○備考

正規 無負荷回転速度 rpm 噴射時期 ATDC BDM/※rpm

| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種別(個数) | 酸化触媒 | E G R | エアポンプ | リードバルブ | O ₂ センサ | その他の減少装置 |
|--------------|--------|------|-------|-------|--------|--------------------|----------|
| 製作者名 | | | | | | | |

(日本工業規格A列4番)

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

試験年月日 天候 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

車名 型式 車台番号

試験時の総走行キロ数 km 車両総重量 kg

試験自動車重量 kg 等価慣性重量 kg

原動機型式 最高出力 PS/rpm サイクル 気筒数 総排気量 cc

燃焼室形式 燃料噴射装置 (型式)

過給機の有無 有(個) 無 給気冷却機の有無 有(個) 無

使用燃料

○試験装置

シャシダイナモータ CVS装置

排出ガス分析計 アイドリング排出ガス試験 走行排出ガス試験

○排出ガス試験

試験室内乾燥温度 °C 試験開始時刻 時 分

試験室内湿度温度 °C 試験終了時刻 時 分

試験室内相対湿度 % 冷却水温度 °C

試験室内大気圧 mmHg 蒸溜油温度 °C

| 運転モード | 原動機回転数 rpm | 原動機負荷率 % | A 空気流量 g/h | F 燃料流量 g/h | 排出濃度測定値(ppm) | | | K 補正係数 | WF 重み係数 | 排出濃度(ppm) | | |
|-------|------------|----------|------------|------------|--------------|----|-----------------|--------|---------|-----------|----|-----------------|
| | | | | | CO | HC | NO _x | | | CO | HC | NO _x |
| 1 | アイドリング | - | | | | | | | 0.355 | | | |
| 2 | 40% | 100 | | | | | | | 0.071 | | | |
| 3 | 40% | 25 | | | | | | | 0.059 | | | |
| 4 | 60% | 100 | | | | | | | 0.107 | | | |
| 5 | 60% | 25 | | | | | | | 0.122 | | | |
| 6 | 80% | 75 | | | | | | | 0.286 | | | |

NO_x濃度補正係数(KH) 平均排出濃度

○備考

正規 無負荷回転速度 rpm 噴射時期 ATDC BDM

| 一酸化炭素等発散防止装置 | 種別(個数) | 酸化触媒 | E G R | その他の減少装置 |
|--------------|--------|------|-------|----------|
| 製作者名 | | | | |

(日本工業規格A列4番)

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(6モード)

試験年月日 _____ 天候 _____ 試験機関 _____ 東京都環境科学研究所

○自動車基本

| | | | |
|------------|--------------|----------|-------------|
| 型式 | _____ | 機台番号 | _____ |
| 試験時の総走行キロ数 | _____ km | 車両総重量 | _____ kg |
| 試験自動車重量 | _____ kg | 等価慣性質量 | _____ kg |
| 原動機型式 | _____ | サイクル | _____ |
| 最高出力 | _____ PS/rpm | 気筒数 | _____ |
| 燃焼室形式 | _____ | 総排気量 | _____ cc |
| 燃料噴射装置 | _____ (型式) | | |
| 過給機の有無 | 有 () 無 () | 燃料噴射装置 | _____ (型式) |
| 過給機の有無 | 有 () 無 () | 冷却水冷却の有無 | 有 () 無 () |
| 使用燃料 | _____ | | |

○試験装置

| | | | |
|------------|-------|-------|-------|
| シャシダイナモメータ | _____ | CVS装置 | _____ |
| 排出ガス分析計 | _____ | | |
| | _____ | | |
| | _____ | | |
| | _____ | | |

○排出ガス試験

| | | | |
|----------|------------|--------|-----------------|
| 試験室内乾燥温度 | _____ °C | 試験開始時刻 | _____ 時 _____ 分 |
| 湿球温度 | _____ °C | 試験終了時刻 | _____ 時 _____ 分 |
| 相対湿度 | _____ % | 冷却水温度 | _____ °C |
| 大気圧 | _____ mmHg | 潤滑油温度 | _____ °C |

試験室
試験室
試験室

| 運転モード | 原動機回転数 (rpm) | 原動機負荷 (%) | A 空気流量 (g/h) | F 燃料流量 (g/h) | 排出濃度測定値 (ppm) | | | K 補正係数 | WF 重み係数 | 排出濃度 (ppm) | | |
|-----------------|--------------|-----------|--------------|--------------|---------------|----|-----|--------|---------|------------|----|-----|
| | | | | | CO | HC | NOx | | | CO | HC | NOx |
| 1 | アイドリング | | | | | | | | 0.355 | | | |
| 2 | 40% | 100 | | | | | | | 0.071 | | | |
| 3 | 40% | 25 | | | | | | | 0.059 | | | |
| 4 | 60% | 100 | | | | | | | 0.107 | | | |
| 5 | 60% | 25 | | | | | | | 0.122 | | | |
| 6 | 80% | 75 | | | | | | | 0.286 | | | |
| NOx 濃度補正係数 (KH) | | | | | | | | | 平均排出濃度 | | | |

○備考

| | | | | | |
|------------|-----------|---------|-------|------|------|
| 正現 無負荷回転速度 | _____ rpm | 噴射時期 | _____ | ATDC | BTDC |
| 一酸化炭素等 | _____ | 検 査 | _____ | | |
| 漏洩防止装置 | _____ | (型 式) | _____ | | |
| | | 燃 料 | _____ | | |
| | | (型 式) | _____ | | |
| | | E G R | _____ | | |
| | | () | _____ | | |
| | | その他の減少 | _____ | | |
| | | 装置 () | _____ | | |
| | | 製 作 者 名 | _____ | | |

ガソリン自動車排出ガス試験結果成績表(13モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車基本

| | | | |
|-------------------|--------------------------|---------|-------------------------------------|
| 車種 | 型式 | 原動機型式 | 最高出力 kW(PS)/min ⁻¹ (rpm) |
| 車台番号 | 用途 | サイクル数 | 気筒数 |
| 試験時の総走行キロ数 | kg | 送風機の有無 | 給排気量 L |
| 車両重量 | kg | 冷却水の有無 | 送風機の有無 |
| 車両総重量 | kg | 減速機の減速比 | 前選 段 |
| 駆動車輪のタイヤ空気圧 (最高値) | kPa(kg/cm ²) | 使用燃料 | 密度 |
| (実測値) | kPa(kg/cm ²) | | g/cm ³ |
| 試験用機器 | シャッター (DC/DY・送風機) | 型 | |
| 排出ガス分析計 | | 型 | |
| CVS装置 (CFV) | | 型 (採取量) | m ³ /min |

給気冷却器

駆動車輪の外付空気圧

○最大軸トルク測定成績 (10%回転数は、試験機の最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 _____ 時 _____ 分 試験室内大気圧 _____ kPa

原動機

| 回転数 (min ⁻¹) | 目標回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 制動トルク (N・m) | 測定最大トルク (N・m) | 総摩損損失 (N・m) | 冷却液温度 (°C) |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|-------------|---------------|----------------------------|------------|
| 40% | | | | | | |
| 60% | | | | | | |
| 80% | | | | | | |
| 正規の無負荷回転速度 min ⁻¹ | | | 点火時期 | | ° BTDC / min ⁻¹ | |

原動機

○G13モード運転状態における排出ガス試験成績

アイドリング測定

運転開始時刻 _____ 時 _____ 分 試験室内大気圧 _____ kPa

冷却液温度 _____ °C 潤滑油温度 _____ °C

| エンジン回転数 (min ⁻¹) | 測定値 | | | 温度補正値 | |
|------------------------------|--------|----------|---------------------|--------|----------|
| | CO (%) | HC (ppm) | CO ₂ (%) | CO (%) | HC (ppm) |
| | | | | | |

○備考

| | | | | | | | |
|-------------|------|------|-----|-------|--------|--------------------|----------|
| 一酸化炭素濃度防止装置 | 三元触媒 | 酸化触媒 | EGR | エアホップ | リードバルブ | O ₂ センサ | その他の減少装置 |
| 社名 (型番) | () | () | () | () | () | () | () |
| 製作者名 | | | | | | | |

O₂、CO、HC等測定

時 分

試験室の気圧 hPa

°C ~ 最小値 °C

最大値

冷却温度

°C ・ 終了後

°C ・ 終了後

湿度補正係数 (K/H) 最大値 ~ 最小値

% ・ 終了後

| モード | 希釈排出ガス成分濃度 (A) | | | | 希釈空気濃度 (B) | | | | 正味濃度 (ppm) (1-1/100) | | | | 希釈率 DF | 希釈排出ガス量 Vdil (L/h) | 排気係数 WF | 排 出 量 | | | |
|-----|----------------|-----------|-----------------------|---------------------|------------|-----------|-----------------------|---------------------|----------------------|-----------|-----------------------|---------------------|--------|--------------------|---------|----------|----------|-----------------------|-----------------------|
| | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NO _x (ppm) | CO ₂ (%) | | | | CO (g/h) | HC (g/h) | NO _x (g/h) | CO ₂ (g/h) |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | 0.157 | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | 0.036 | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | 0.039 | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | 0.157 | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | 0.088 | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | 0.117 | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | 0.058 | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | 0.028 | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | 0.066 | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | 0.034 | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | 0.028 | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | 0.066 | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | 0.036 | | | | | |

排出量の合計

備考

(日本工業規格A列4番)

○仕事車の測定 原動機 及び機

| 運転モード | 燃費係数 | 燃費係数 | 自燃油消費回数 (min ⁻¹) | 潤滑油消費回数 (min ⁻¹) | 自燃油消費量 (N・m) | 潤滑油消費量 (N・m) | 補助トルク (H・m) | 総潤滑油量 (H・m) | 重み係数 WF | 仕事率 (k.W) |
|--------|--------|------|------------------------------|------------------------------|--------------|--------------|-------------|-------------|---------|-----------|
| 1 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | 0.157 | |
| 2 | 40% | 40% | | | | | | | 0.036 | |
| 3 | 40% | 60% | | | | | | | 0.039 | |
| 4 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | 0.157 | |
| 5 | 60% | 20% | | | | | | | 0.088 | |
| 6 | 60% | 40% | | | | | | | 0.117 | |
| 7 | 80% | 40% | | | | | | | 0.058 | |
| 8 | 80% | 60% | | | | | | | 0.028 | |
| 9 | 60% | 60% | | | | | | | 0.046 | |
| 10 | 60% | 80% | | | | | | | 0.034 | |
| 11 | 60% | 95% | | | | | | | 0.028 | |
| 12 | 40% | 20% | | | | | | | 0.086 | |
| 13 | 40~20% | 全閉 | | | | | | | 0.086 | |
| 仕事率の合計 | | | | | | | | | | |

備考

排出ガス成分の平均排出量

排出ガス成分の排出量の合計

CO等の平均排出量 = 仕事率の合計

| 排出ガス成分 | CO | HC | NOx | CO ₂ |
|---------------|----|----|-----|-----------------|
| 平均排出量 (g/kWh) | | | | |

ディーゼル自動車排出ガス試験結果成績表(13モード)

試験年月日 _____ 試験機関 東京都環境科学研究所

○自動車諸元

| | | | |
|-------------------|--------------------------|---------------|-----------------------------------|
| 型式 | 原動機型式 | 最高出力 | 最高出力 (PS)/min ⁻¹ (rpm) |
| 車台番号 | 用途 | サイクル数 | 気筒数 |
| 試験時の総走行キロ数 | km | 燃焼室形式 | 噴射ポンプ形式 |
| 車両重量 | kg | 過給機の有無 | 給気冷却器の有無 |
| 車両総重量 | kg | 変速機 (副変速機の有無) | 前進 段 |
| 駆動車輪のタイヤ空気圧 (銘元値) | kPa(kg/cm ²) | 減速機の減速比 | |
| (実測値) | kPa(kg/cm ²) | 使用燃料 | (密度) g/cm ³ 温度 (°C) |
| 駆動車輪のタイヤ空気圧 | | | |

○試験用機器

| | |
|-------------------------|-----------------------------|
| シャーンダイナモメータ (DC/DY・送風機) | 型 |
| 排出ガス分析計 | 型 |
| CVS装置 (CFV) | 型 (採取量 m ³ /min) |
| 希釈トンネル装置 | 型 精密天秤 |

○最大軸トルク測定成績 (回転数は、試験エンジンの最高出力時の回転数に対する割合を表す。)

運転開始時刻 _____ 時 _____ 分 試験室内大気圧 _____ kPa

| 回転数 | 目標回転数 (min ⁻¹) | 測定回転数 (min ⁻¹) | 制動トルク (N・m) | 測定最大軸トルク (N・m) | 総率相損失率 (N・m) | 冷却液温度 (°C) |
|------------|----------------------------|----------------------------|-------------|----------------------------|--------------|------------|
| 40% | | | | | | |
| 60% | | | | | | |
| 80% | | | | | | |
| 正規の無負荷回転速度 | | min ⁻¹ | 噴射時期 | ° BTDC / min ⁻¹ | | |

○備考

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|----------|----------|---------|--------------|--|--|--|
| 一酸化炭素発生防止装置 | 種類 (個数) | 三元触媒 () | 酸化触媒 () | EGR () | その他の減少装置 () | | | |
| 製作者名 | | | | | | | | |

CO, HC 等測定

時 分

運転開始時刻
 試験室内大気圧
 試験室内空気温度 開始前
 試験室内湿度 開始前
 試験室内空気温度 終了後
 試験室内湿度 終了後

MPa
 °C
 °C
 %

最大値
 最小値
 °C
 °C

測定種正係数 (K1)

| 運転 モード | 希釈排出ガス成分濃度 (A) | | | | 希釈空気濃度 (B) | | | | 正味濃度 (A-B) (1/DF) ↓ | | | | 希釈率 DF | 希釈排出 ガス量 Vdiln (L/h) | 加算係数 WF | 排 出 量 | | |
|-----------|----------------|--------------|--------------|------------|-------------|--------------|--------------|------------|---------------------|--------------|--------------|------------|-----------|-------------------------------|------------|-------------|-------------|--------------|
| | CO (ppm) | HC (ppmC) | NOx (ppm) | CO2 (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NOx (ppm) | CO2 (%) | CO (ppm) | HC (ppmC) | NOx (ppm) | CO2 (%) | | | | CO (g/h) | HC (g/h) | NOx (g/h) |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | 0.206 | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | 0.037 | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | 0.027 | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | 0.206 | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | 0.029 | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | 0.064 | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | 0.041 | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | 0.032 | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | 0.077 | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | 0.065 | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | 0.049 | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | 0.037 | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | 0.142 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 排出量の合計 | | | |

備考

(日本工業規格JIS Z 8001)

OPMの総排出量測定

| | | | |
|-----------|-----|-----|------------|
| 測定開始時刻 | 時 | 分 | |
| 測定終了時刻 | 時 | 分 | |
| 測定室内の気温 | ℃ | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の湿度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の気圧 | hPa | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の酸素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の窒素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の酸素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の窒素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の酸素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |
| 測定室内の窒素濃度 | % | 終了後 | PM捕集効率 (%) |

| 運転モード | C V S 流量 (L/h) | 希釈排出ガス 流量 (L/モ-F) | 積比 DR | 集み係数 WF | 希釈排出ガスサンプル 流量の範囲に係る計算値 $\frac{MVp}{TVp \times WF}$ | 変動係数 A |
|-------|-------------------|-------------------------|----------|------------|--|-----------|
| 1 | | | | 0.205 | | |
| 2 | | | | 0.037 | | |
| 3 | | | | 0.027 | | |
| 4 | | | | 0.205 | | |
| 5 | | | | 0.029 | | |
| 6 | | | | 0.064 | | |
| 7 | | | | 0.041 | | |
| 8 | | | | 0.032 | | |
| 9 | | | | 0.077 | | |
| 10 | | | | 0.055 | | |
| 11 | | | | 0.049 | | |
| 12 | | | | 0.037 | | |
| 13 | | | | 0.142 | | |

備考

(日本工業規格A列4番)

13モード全体のCVS流量 (TV向) L/F分

13モード室総排気量 (TV向) L/F分

PMに際する燃料の燃焼の13モード室における平均値 (17DR)

省燃法モードの燃焼係数 (A (3)) の燃焼 (B) × 0.95 (B) × 1.05

○燃焼フィルタのソーク試験 時間 () 日 時 分 ~ 日 時 分

○燃焼フィルタのソーク試験 温度 () °C ~ 温度 () °C 在重量内湿度 (%)

○燃焼フィルタのソーク試験 湿度 () % ~ 湿度 () %

| PMP前集塵量 PMP | 排気量 L/F分 | PMP濃度 A = PMP / TVp | PMP濃度 B = PMP / TVp | 正味濃度 A - [B × (1 - 17DR)] | 総排出量 g/h |
|-------------|----------|---------------------|---------------------|---------------------------|----------|
| | | | | | |
| | | | | | |

備考 ○任意の燃焼 燃焼係数

| 燃焼モード | 燃焼回数 | 燃焼割合 (%) | 燃焼時間 (min) | 燃焼温度 (°C) | 燃焼湿度 (%) | 燃焼流量 (L/F分) | 燃焼濃度 (μg/L) | 燃焼濃度 (μg/L) | 燃焼濃度 (μg/L) | 燃焼濃度 (μg/L) | 燃焼濃度 (μg/L) | 燃焼濃度 (μg/L) |
|-------|--------|----------|------------|-----------|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | | | |
| 2 | 40% | 20% | | | | | | | | | | |
| 3 | 40% | 40% | | | | | | | | | | |
| 4 | アイドリング | 無負荷 | | | | | | | | | | |
| 5 | 60% | 20% | | | | | | | | | | |
| 6 | 60% | 40% | | | | | | | | | | |
| 7 | 80% | 40% | | | | | | | | | | |
| 8 | 80% | 60% | | | | | | | | | | |
| 9 | 60% | 60% | | | | | | | | | | |
| 10 | 60% | 80% | | | | | | | | | | |
| 11 | 60% | 95% | | | | | | | | | | |
| 12 | 80% | 80% | | | | | | | | | | |
| 13 | 60% | 5% | | | | | | | | | | |

燃焼時排出ガス成分の平均排出量
CO等の平均排出量 = 排出ガス成分の排出量の合計 / 燃焼時間の合計

PM の平均排出量 = PMの総排出量 / 燃焼時間の合計

| 排出ガス成分 | CO | HC | NOx | CO2 | PM |
|--------------|----|----|-----|-----|----|
| 平均排出量 (g/Wh) | | | | | |

第7号様式 (第3条関係)

番 号

自動車排出ガス試験結果証明書

様

年 月 日

東京都環境科学研究所長 印

自動車車名型式

自動車車台番号 (又はシリアル番号)

標記自動車と構造・装置等が同一である次の自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別紙写しのとおりです。

試験自動車の車台番号 (又はシリアル番号) _____

(日本工業規格A列4番)

番 号
年 月 日

性能試験結果通知書

様

東京都環境科学研究所長



年 月 日付で依頼のあった下記装置等の試験結果は、下記のとおりです。

記

- 1 装置等名
- 2 試験自動車の諸元
- 3 試験装置
- 4 試験方法
- 5 試験結果

番 号
年 月 日

試験結果通知書

様

東京都環境科学研究所長 印

年 月 日付で依頼のあった下記装置の試験結果は、下記のとおりです。

記

- 1 装置名
- 2 試験自動車の諸元
- 3 試験装置
- 4 試験条件
- 5 試験結果

第8号様式 (第6条関係)

後 納 申 請 書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請書
住所
氏名

氏名

法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第3条ただし書の規定により手数料を後納

したいので、下記のとおり申請します。

記

| | | |
|-------------|--------|---------|
| 後納事項 | 試験等の名称 | |
| | 金 額 | 円 |
| | 希望納入期限 | 年 月 日まで |
| 後納をしようとする理由 | | |

(日本工業規格A列4番)

第9号様式 (第6条関係)

後 納 申 請 書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

依頼者 /

住所

氏名

[法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名]

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第3条第1項ただし書の規定により手数料を後納したいので、下記のとおり申請します。

記

| | | |
|-------------|--------|---------|
| 後納事項 | 試験等の名称 | |
| | 金 額 | 円 |
| | 希望納入期限 | 年 月 日まで |
| 後納をしようとする理由 | | |

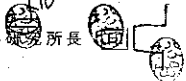
(日本工業規格A列4番)

第9号様式 (第6条関係)

後 納 承 認 書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 

年 月 日付で申請のあった東京都環境科学研究所手数料条例
第3条ただし書の規定に基づく手数料の後納については、下記のとおり承認しま
す。

記

| | | |
|------------------|---------|---------|
| 後 納 事 項 | 試験等の名称 | |
| | 金 額 | 円 |
| | 納 入 期 限 | 年 月 日まで |


(日本工業規格A列4番)

第10号様式 (第6条関係)

後 納 承 認 書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 

年 月 日付で申請のあった東京都環境科学研究所手数料条例
第3条 ~~第1項ただし書~~ 第2項ただし書の規定に基づく手数料の後納については、下記のと
おり承認します。

記

| | | |
|------------------|---------|---------|
| 後 納 事 項 | 試験等の名称 | |
| | 金 額 | 円 |
| | 納 入 期 限 | 年 月 日まで |

(日本工業規格A列4番)

第10号様式 (第8条関係)

手数料減免申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者
住所

氏名

[法人の場合は、その名称、事務所の
所在地及び代表者氏名]

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第4条の規定により手数料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

| 減額 免除 事項 | 試験等の名称 | |
|-----------------------------------|--------|---|
| | 金額 | 円 |
| 減額 又は 免除 する 理由 を受け | | |

(日本工業規格A列4番)

第11号様式 (第8条関係)

手数料減免申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者

住所

氏名

[法人の場合は、その名称、事
務所の所在地及び代表者氏名]

電話

東京都環境科学研究所手数料条例第4条の規定により手数料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

| 減額 免除 事項 | 試験等の名称 | |
|-----------------------------------|--------|---|
| | 金額 | 円 |
| 減額 又は 免除 する 理由 を受け | | |


(日本工業規格A列4番)

第11号様式 (第8条関係)

手数料減免承認書


番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手数料

料条例第4条の規定に基づく手数料の減額・免除については、下記のとおり承認します。

記 

| | | |
|---------------------------------|------------------------|---|
| 減 額 ・ 免 除 事 項 | 試験 等 の 名 称 | |
| | 金 額 | 円 |


(日本工業規格A列4番)

第12号様式 (第8条関係)

手数料減免承認書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長 

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手数料

料条例第4条の規定に基づく手数料の減額・免除については、下記のとおり承認します。

記

| | | |
|---------------------------------|------------------------|---|
| 減 額 ・ 免 除 事 項 | 試験 等 の 名 称 | |
| | 金 額 | 円 |

(日本工業規格A列4番)

第12号様式 (第10条関係)

手数料還付申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者
住所
氏名
[法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名]
電話

東京都環境科学研究所手数料条例第5条ただし書の規定により手数料の還付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

| | | |
|--------------|--------------|-------|
| 還付事項 | 依頼年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の納入年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の金額 | 円 |
| | 還付申請額 | 円 |
| 還付を受けようとする理由 | | |

(日本工業規格A列4番)

第13号様式 (第10条関係)

手数料還付申請書

年 月 日

東京都環境科学研究所長 殿

申請者
住所
氏名
[法人の場合は、その名称、事務所の所在地及び代表者氏名]
電話

東京都環境科学研究所手数料条例第5条ただし書の規定により手数料の還付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

| | | |
|--------------|--------------|-------|
| 還付事項 | 依頼年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の納入年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の金額 | 円 |
| | 還付申請額 | 円 |
| 還付を受けようとする理由 | | |

(日本工業規格A列4番)

第13号様式 (第10条関係)

手数料還付等決定通知書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手

数料条例第5条ただし書の規定に基づく手数料の還付については、下記のとおり

還付を決定したので通知します。
不還付

記

| | | |
|------------|--------------|-------|
| (不) 還付事項 | 依頼年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の納入年月日 | 年 月 日 |
| (不) 還付決定理由 | 既納の手数料の金額 | 円 |
| | 還付決定金額 | 円 |

(日本工業規格A列4番)

第14号様式 (第10条関係)

手数料還付等決定通知書

番 号
年 月 日

様

東京都環境科学研究所長

年 月 日付けをもって申請のあった東京都環境科学研究所手

数料条例第5条ただし書の規定に基づく手数料の還付については、下記のとおり

還付を決定したので通知します。
不還付

記

| | | |
|------------|--------------|-------|
| (不) 還付事項 | 依頼年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の納入年月日 | 年 月 日 |
| | 既納の手数料の金額 | 円 |
| | 還付決定金額 | 円 |
| (不) 還付決定理由 | | |

(日本工業規格A列4番)